

AKAYA PROJECT

赤谷プロジェクト地域協議会 / (公財) 日本自然保護協会 / 林野庁関東森林管理局赤谷森林ふれあい推進センター

赤谷の森だより

2015.11.01

vol. 30

トピックス

- ・地域と繋がる赤谷プロジェクト
- ・たくみの里 「森の恵みと学びの家」から!

みなかみ町まちづくり交流課
ユネスコエコパーク推進室

おのひろかず
小野 宏和



紅葉を纏う滝

赤谷の森三二写真館!

今回のテーマ 「赤谷の森の秋」

撮影：藤澤 将志

赤谷の森でわかったこと

「カスタネットからはじまる
森をいかした地域づくり」

(公財) 日本自然保護協会
赤谷プロジェクト地域づくりWG事務局

出島 誠一

赤谷プロジェクト・サポーターのみなさんからも写真をご提供いただきました。



樹洞から見る紅葉 (旧三国街道)
撮影：小濱 義也



紅葉の山道 (旧三国街道)
撮影：栗田 喜則



稜線を彩る紅葉 (大源太山)
撮影：出島 誠一



紅葉に映える滝 (小出俣)
撮影：藤澤 将志

「カスタネットからはじまる 森をいかした地域づくり」

赤谷プロジェクトでは、「持続的な地域づくり」の取組として、カスタネット工房との協力をはじめています。

みなかみ町に、赤と青のカスタネット発祥の工場があることをご存知でしょうか？カスタネット工房（旧プラス白桜社）は、昭和30年頃、

小学生が音楽の授業で

リズムを学ぶために

使う楽器として、

ゴムで2枚の板

を結んだカस्ता

ネットを開発し

ました。叩くだ

けで誰でも心地

よい音を出すこ

とができることか



今年春、みなかみ町内の新入生に寄贈した
新デザインのカスタネット

きました。

2014年春に新治小学校

に寄贈して喜んでいた

だ

きま

す

。

使

っ

て

い

た

だ

け

る

方

を

探

し

た

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

は

こ

れ

か

ら

も

こ

の

物

語

を

も

っ

た

「

モ

ノ

」

を

幾

つ

も

つ

く

り

出

し

た

い

た

い

と

考

え

て

い

ま

す

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

い

た

し

ま

す

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

上左：ヒノキでできたぐんまちゃんカスタネットも登場。たくみの里・森の恵みと学びの家、東京・ぐんまちゃん家で限定販売。

上右：左）みなかみ町のブナをつかった無垢材のカスタネット

右）日本の音楽の授業で使われているカスタネット（北米材）

下：左の2つ）(株)ニコンのノベルティ、右）楽天(株)のノベルティ



出島 誠一

（公財）日本自然保護協会・

赤谷プロジェクト

地域づくりWG事務局

Castanets
WOODEN

地域と繋がる赤谷プロジェクト



みなかみ町まちづくり交流課
ユネスコエコパーク推進室
主査

おの ひろかず
小野 宏和

自己紹介と普段取組んでいること(仕事含む)を教えてください。

みなかみ町の自然を守り活かすまちづくりを進める仕事をしています。具体的には、平成29年夏のユネスコエコパーク登録を目指し、業務をしています。ユネスコエコパークは世界遺産の登録なども行っているユネスコのプロジェクトの一つで正式名は生物圏保存地域といいます。世界に誇る大自然を有するだけでなく、持続可能な自然との共生に取組む地域でなければ登録されません。みなかみ町のユネスコエコパークの取組は登録が目的ではなく、町民のみなさん一人ひとりにみなかみの自然のすばらしさを改めて知ってもらい、自然を守り活か



PRポスター

す活動が町全体に広がっていくことをねらいとしています。これを契機に、より多くの方にみなかみを訪れてもらえるよう、そして、みなかみがさらに住みよい町になればよいと願っております。

赤谷プロジェクト関係者と知りあった経緯をお知らせください。

仕事を通じて知り合いました。科学的見地から自然を守り、大切にする赤谷プロジェクトのみなさんにはいつも頭が下がる思いです。わたくしの仕事と密接に関わっていただき、いつも大変お世話になっています。熱い思いをもった藤澤所長の行動力にはいつもびっくりさせられ、一緒に仕事ができ幸せでした。

今後、赤谷プロジェクト関係者と行ってみたい企画等がありましたらお願いします。

みなかみ町に昔から住んでいると自然は当たり前のものと感じてしまいがちですが、実は知らないことがとてもたくさんあります。地元の人が改めて地元の自然とふれあい体験できるような、短い時間で気軽に参加できる楽しいツアーなどを企画していただけたらうれしいです。

また、ユネスコエコパークとの連携もこれまで以上に進むことを期待しています。科学的見地を根拠とした赤谷の取組はエコパークの基礎ともいえる取組であり、未来を担う子どもたちへの環境教育や自然体験プログラムの充実などと一緒に行っていければよいと思います。

赤谷プロジェクトへ一言!お願いします。(何でもOK!)
ヤマビルをなんとか退治してください!

たくみの里

「森の恵みと学びの家」から

いちげ まこと
一般財団法人 みなかみ農村公園公社 市毛 亮さん



今回は、たくみの里「森の恵みと学びの家」で行っているカスタネットの絵付け体験について紹介します。新治地区に、50年以上にわたりカスタネットをつくり続けてきた工場があります。音楽の授業などで使用され、2枚の木の板をゴムでつなぎ開いた状態を維持する仕組みのカスタネットは、この工場場で開発・製造されたものです。

絵付け体験では、サクラ・クリ・ブナ・ミズキの4つの樹種

から2枚の板を選んで絵付けを行い世界で一つだけのカスタネットを製作します。木の種類によって硬さが違うことから2枚の板の選び方でも音が変わります。また、手に持つと重さや手触りも異なるので、それぞれの木の違いを楽しむことができます。現在、このカスタネットはみなかみ町内の森の恵み(木材)からつくられています。カスタネットを鳴らして、森を想像してみませんか?



お知らせ

11/8(日) 泊まれる学校「さる小」で「赤谷の森まつり」を開催します!

森の恵みを使った楽しいおもちゃづくりや企画展示、木育をテーマにした特別講演など盛りだくさんで「赤谷の森まつり」を開催します。みなさまのご来場をお待ちしております!

日時 11月8日(日) 12:30 ~ 15:45 場所 泊まれる学校「さる小」(相模 1744-15)

内容 12:30~13:30 森の恵みのおもちゃづくり(無料)

主催: 東京おもちゃ美術館、赤谷プロジェクト地域協議会、(公財)日本自然保護協会、赤谷森林ふれあい推進センター

13:45~14:30 特別講演会「ウッドスタートで地域を変える~東京おもちゃ美術館の木育事業~」
NPO 法人日本グッド・トイ委員会事務局長・東京おもちゃ美術館副館長 馬場 清氏

14:30~15:15 赤谷プロジェクトの活動報告

~15:45 赤谷の森まつりフィナーレ! ロケットリーフ大会

※勝者には景品があります!

赤谷プロジェクト イベント予定

■赤谷の森まつり

開催日: H.27 11/8(日)

■赤谷の森自然散策(冬)

開催日: H.28 2/11(木)

※募集開始は1月上旬を予定。(20名)

■赤谷の森学校(冬)

開催日: H.28 2 / 20 ~ 21

・赤セ主催イベントの詳細等は準備ができ次第赤セ HP で掲載いたします。

・赤谷の森学校主催イベントの詳細は、
<http://www.jugemusha.com/akayamori/index.html>



色々な活動をしているよ!

赤谷プロジェクトの活動

トピックス



H27.7.22

新治小学校サマースクール
モニタリングの疑似体験、アリジゴクのお話し、森の動物たちのこと、森と私たちのつながりを考える紙芝居を体験するプログラムを実施しました。



H27.7.27

第5回 国際野生動物管理学会議ラウンドテーブル
多様な主体が協働で取り組む事例として、赤谷プロジェクトが取り組むニホンジカ被害の未然防止型対策（ニホンジカを低密度で管理）を紹介しました。



H27.8.1

デサントキッズスポーツ教室 2015
首都圏と地元の子どもたち39名が、協力しながら森林環境教育プログラム「森の探検ウォークラリー」を楽しみました。



H27.8.22

猿ヶ京温泉赤谷湖上花火大会「ヒノキの球果のストラップ」「森のかげらストラップ」などの手づくり体験を行い、笑顔で楽しんでいただきました。



H27.8.26

生物多様性保全（理論編）研修 林野庁森林技術総合研修所にて、地方公共団体及び関東森林管理局職員を対象に、赤谷プロジェクトの取組を紹介しました。



H27.8.29

NPO 法人森・びとプロジェクト委員会視察
～山とところに木を植える～をテーマに活動しているみなさんに、赤谷プロジェクトの取組を紹介しました。



H27.9.2

全国農村サミット 2015in みなかみ
日本大学が平成11年度から開催している全国農村サミットが、大学演習林のあるみなかみ町で開催され、赤谷プロジェクトの取組を紹介しました。



H27.9.5

綾プロジェクト10周年記念フォーラム
姉妹プロジェクト「綾の照葉樹林プロジェクト」（宮崎県綾町）の記念フォーラムで赤谷プロジェクトの取組について講演してきました。



H27.9.30

関東森林管理局国有林モニター会議
森の取扱いに国民の皆様の声を反映させていくことを目的として開催している国有林モニター会議で、赤谷プロジェクトの紹介と現地視察を行いました。

赤谷プロジェクト、って？

赤谷プロジェクトは、人と自然の共生と持続可能な地域づくりをめざして活動しています。地域、自然保護団体、国有林管理者という立場の異なる三者が共に活動するという、全国的にもめずらしい取組です。

活動地域は、群馬県みなかみ町北部、新潟県との県境に広がる約1万 ha（10km四方）の国有林。ほぼ中央に赤谷川が流れることから「赤谷の森」と呼んでいます。

植物や生き物の調査・研究、環境教育、研修の受入れなど、活動はさまざま。毎月第一土曜日に行われる「赤谷の日」には、県内外のサポーターが調査や体験学習などを行っています。どなたでも参加できますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

※トピックスの詳細は

[赤谷森林ふれあい推進センター](#)

[検索](#)



赤谷プロジェクトサポーター募集！ (たくさんの笑顔がまっています (^o^)/)



赤谷プロジェクトは、一緒に活動に加わっていただけるサポーターを募集しています。活動の中で研修の機会を豊富に用意しているため、自然や野外活動の知識や経験がないと心配される方も、学びつつ活動に参加できます。

■お問合せ先

(公財)日本自然保護協会：出島・藤田

[赤谷の森・基本構想掲載サイト](#)

赤谷プロジェクトの目標や取組内容などについて詳しく知りたい方はこちらをご覧ください。

http://www.nacsj.or.jp/akaya/ap_masterplan.html (公財)日本自然保護協会

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/akaya/akayanomori-kihonkousou2015.html> 林野庁関東森林管理局赤谷森林ふれあい推進センター

この情報誌は、間伐材利用の紙を使用しています。

赤谷プロジェクト地域協議会

TEL 0278-25-8777

※森の恵みと学びの案内

理事(事務担当) 市毛 亮

メールアドレス m-ichige@takuminosato.or.jp

(公財)日本自然保護協会【NACS-J】

TEL 03-3553-4107

プロジェクト担当 出島 誠一

<http://www.nacsj.or.jp/akaya/index.html>

メールアドレス akaya@nacsj.or.jp

林野庁関東森林管理局
赤谷森林ふれあい推進センター

TEL 0278-60-1272

所長 藤澤 将志

http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/akaya_fc/index.html

メールアドレス akaya_postmaster@rinya.maff.go.jp